



しろしたこうさく

城下広作県政報告誌

県民の身近な代弁者
熊本県議員



熊本県庁
〒862-8570
熊本市水前寺6-18-1
Tel.096-383-1111
(内線2008)

県民の身近な代弁者

2012年 12月発行

第53号



ご挨拶

今回の災害では、7月2日の未明から阿蘇地方を中心に、1時間に100ミリ前後の猛烈な雨が数時間降り続き、その結果、25名の死者、行方不明者を出し、各地では家屋の倒壊、道路や河川の崩壊など、甚大な被害を出しました。災害当日から、復旧計画が決定するまでの私の動きをまとめてみました。

熊本県議会議員 城下広作

城下広作7.12熊本広域水害との戦い!!

7月12日



▲龍田陣内4丁目被災者宅前

県本部に災害対策本部を設置した後、龍田陣内4丁目、龍田1丁目、弓削地域と、被災地に直行し、状況把握に努めました。



▲パークドーム内の被災者

龍田陣内4丁目の住民が、白川の氾濫で孤立したため、自衛隊へや県の防災ヘリでパークドームまで搬送され、激励に訪問しました。

7月13日



▲菊池市旭志町の道路崩壊現場

竜門ダムからの農業用水の供給を受けるパイプラインが埋設された重要な農道が大きくえぐられ、早急な復旧の要望を受けました。



▲龍田陣内地区の被災状況

新築してわずか数ヶ月、住宅ローンも始まったばかりで、先行きの見えない中、家族総出で復旧作業中の方の要望を伺いました。

7月14日

坪井川の遊水公園周辺も朝から冠水状態が続きました。熊本中央自動車学校、寺原自動車学校、津浦地域の状況を見廻り、地域の方からポンプの不良状態を伺い、早速、市に手配をさせていただきました。また、この一帯に避難勧告が出され、避難所に指定されている高平台小学校体育館に足を運ぶと、雨漏りがひどく、急遽高平台コミセンに変更されていることを知り、避難所変更の徹底と高平台小学校体育館の雨漏りの改修を早急に手配しました。

7月15日

白川上流域では熊本市と同様、多くの地域で大被害を出していました。午前中には菊陽町に、地元の梅田清明町議会議員と、曲手地区の床上浸水住宅、堤防決壊や田畑の土砂堆積等の悲惨な状況を視察し、午後からは大津町で、地元の月尾純一郎大津町議会議員と、特にひどかった矢護川地域を視察し、家屋や橋梁などの損壊現場を視察。菊陽町と同様、地域住民から早急な復旧の要望を受けました。現場の状況は、早速県に伝えました。

7月23日

熊本市内を中心に現地視察を重ねていたため、阿蘇地域に入る初日となりました。地元の森元秀一阿蘇市議会議員と合流し、被害の大きかった地域の視察を行い、その後、阿蘇市役所、阿蘇地域振興局、阿蘇警察署を訪問。局長や署長と懇談し、復旧の状況と今後の対策について話し合いました。

7月31日

熊本県議会の馬場議長をはじめ、震災及び防災対策特別委員会のメンバー、その他熊本市選出の議員らで、龍田陣内4丁目の視察が行われました。地元の自治会長や役員の皆様と事前に受け入れを準備し、馬場議長宛に、井添吉穂龍田校区第七町内自治会長から4項目の要望事項を記した陳情書が手渡されました。現場では厳しい意見も交わされましたが、県議会としてしっかり受け止めてもらいました。



▲熊本県議会議員団の視察

8月7~17日

7日、龍田陣内4丁目、9日龍田1丁目、17日弓削地区及び託麻地区等で第1回住民説明会が行われました。各会場では今後の見通しが現時点で不透明なため、厳しい意見が相次ぎました。「今の場所に残りたい人、危険な地域にはもう住みたくない」など、住民の意見も様々で、私はここで出された意見を最大限尊重するよう県に要望しました。

9月13~10月3日

【9月議会本会議】9月13日から10月3日まで議会が開催され、9月21日、龍田陣内4丁目の自治会役員の傍聴の応援をいただき、龍田地域を中心に白川流域の今後の災害復旧の在り方等について多方面から質問させていただきました。
【建設常任委員会】9月28日、建設常任委員会に井添吉穂龍田校区第七町内自治会長ほか役員の代表で、抜本的な治水対策に関する請願が提出され、付帯決議がついて可決されました。住民の声に一步近づける形が整いました。



▲9月21日本議会での城下質問

10月23~26日

10月23日、龍田陣内4丁目、110戸。龍田1丁目、70戸。弓削・託麻北・西原、60戸。全240戸(地権者約700名)を対象とした用地買収計画が発表されました。補償金の算定基準、代替地の確保、地域分断の不安など、様々な意見が出されましたが、一定の方向性が見えたと安心される方も少なくありませんでした。県では「県管理河川で過去最大級の事業」となります。

10月28日

【熊本市】龍田陣内4丁目の住民の要望で江田衆議院議員と、用地買収の件や調査の日程、代替地の要望等について現地で説明をさせていただきました。ここで出た意見は、すぐに県に伝えました。
【阿蘇市】午後より阿蘇市役所を訪問。阿蘇市長の奮闘に対する敬意と被災された方々へのお見舞いを申し上げ、災害復旧の阿蘇市の懸案や要望を伺いました。今後も、全力で支えることを約束して参りました。



▲被災住民との懇談

11月~年末

用地買収に向けた用地測量、建物調査が実施されます。今回の白川河川改修計画は将来の「安心・安全につながる事業」と確信して、この事業の進捗を見守る決意です。ここに至るまで沢山の方のご協力頂き、誠にありがとうございました。全力で取り組みます。

●ホットライン(お気軽にご相談ください。)

県議会/096(383)1111(内線2008)・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://kumamoto-komei.net/shiroshita/>

●メール shiroshita@kumamoto-komei.net